

さまざまな文化芸術が息づき、誰もが楽しめるまち

第1章 立川市第3次文化振興計画 策定の趣旨

P1～3

計画策定の趣旨について、以下の通り記載しています。

- (1) 策定の経過
これまでの計画の概要と本計画策定に至る経過
- (2) 策定の背景
本市の文化芸術に関する最近の動向
- (3) 目的
本計画を策定する目的
- (4) 位置づけと計画期間
第4次長期総合計画との関連性
- (5) 対象と役割分担
計画の対象、各主体の役割について

第2章 到達目標

P4

本市が目指す到達目標を以下の通り定めています。

【到達目標】さまざまな文化芸術が息づき、誰もが楽しめるまち

第3章 取組方針

P5～7

到達目標を達成するため、3つの取組方針を定めています。

- I ふれる、たのしむ ～暮らしの中に文化芸術を感じることでできる環境をつくる～
「まち全体が美術館」構想や「音楽のいきづくまち立川」というコンセプトを推進し、到達目標を実現するため、市民が文化芸術を楽しみ、自らも活動できる場や機会を創出する。
- II はぐくむ、ささえる ～子どもや若者の感性を育む、アーティストを支援する～
子どもたちの豊かな感性を育むため、文化芸術に触れる場や機会をさらに充実させる。アーティスト支援や文化芸術ボランティア育成等を積極的に行う。
- III つたえる、つなげる ～文化芸術の息吹を伝え、その波と輪を広げていく～
文化芸術をシティプロモーションとして活用し、まちの魅力を向上させる。文化財や伝統文化の保存・継承を継続して実施する。文化芸術関連団体のネットワークを強化する。

第4章 実施項目

P8～13

3つの取組方針に基づき、それぞれに関連する実施項目を定めています。

- I ふれる、たのしむ
～暮らしの中に文化芸術を感じることでできる環境をつくる～
 - 1. 文化芸術の活動やイベントの充実
 - ①市民の文化芸術活動支援
 - ②文化芸術イベントの開催
 - 2. 文化芸術の活動や発表の場の提供
 - ①市内公共施設や公共スペースの活用
 - ②民間施設の文化芸術活動への活用推進
- II はぐくむ、ささえる
～子どもや若者の感性を育む、アーティストを支援する～
 - 1. 子どもたちや若者が文化に触れる機会の創出
 - ①子ども対象文化芸術事業の積極的な展開
 - ②学生・若者等の文化芸術活動への参加促進
 - 2. 文化芸術の担い手の支援
 - ①文化芸術に関わるボランティアの育成
 - ②アーティスト活動の支援
- III つたえる、つなげる
～文化芸術の息吹を伝え、その波と輪を広げていく～
 - 1. 文化芸術を伝える取組
 - ①文化芸術を生かしたシティプロモーションの展開
 - ②文化財・伝統文化の継承、市史の編さん
 - 2. 文化芸術のネットワークを広げる取組
 - ①多様な主体との連携や交流の促進
 - ②文化芸術に関わる情報のプラットフォームづくり

第5章 重点取組項目

P14

実施項目のうち、特に重点的に取り組んでいくものを定めています。

- 1. 市内公共施設や公共スペースの活用
市内の公共施設等を活用し、市民や来街者が文化芸術を身近に感じることで環境の充実を図る。
- 2. 子ども対象文化芸術事業の積極的な展開
地域や教育機関との連携をさらに深め、子どもたちが文化芸術に触れる場や機会を充実させていく。
- 3. 文化芸術を生かしたシティプロモーションの展開
情報発信のみにとどまらず、表現の場や機会の提供、文化芸術関連事業の実施等、様々な角度からの支援を組み合わせながらシティプロモーションを展開していく。

第6章 計画の推進体制

P15

計画を推進するために、各取組の検証・評価等を実施する体制について記載しています。

- 1. 市民による進行管理
- 2. 庁内連携による計画推進
- 3. 計画や取組の周知

資料編

P17～33

文化芸術関連年表、市所蔵の絵画・彫刻等一覧、市内文化関連施設マップ等を掲載しています。